ADC からのお知らせ No.64 (2009/05/19)

■ IDL 講習会のお知らせ (2009 年度 FITS データ解析編) (Reminder)

国立天文台天文データセンターでは IDL 講習会を定期的に開催しています。
今回、2009 年度の IDL 講習会（FITS データ解析編）の受講者を募集します。

募集締切は 6 月 2 日 (火) です。

ただし、定員に達し次第、受付を終了させていただきます。

【注】なお、本講習とは別に、IRAF 講習会（ソフト開発編）も参加募集中ですので、開催日程や締切日等をお間違えなきようお願いします。また、申込時には「件名 (Subject)」や申込メールの送付先にご注意ください。
【注】今年の IDL 講習会 (初心者向け) の募集は終了しました。

■日程

・IDL 講習会

期間：2009 年 7 月 8 日 (水)、 9 日 (木)
【開始時刻】 8 日 9:30 (9:00 〜 受付)
9 日 9:00
場所：国立天文台三鷹　総合情報棟２Ｆ共同利用室
定員：12 名
対象：IDL に触ったことがあり、自らの天文データ解析のために IDL をこれから使おうとする方 (IDL の基礎を知っていることが望ましい)。
または、IRAF 等で FITS データ解析の経験があり、IDL も使ってみたい方。
初めて IDL を使う方、これから IDL を使ってみようと思う方は「初心者向け」講習の受講を推奨します（今年度は締切済）。
概要： FITS 画像処理、測定、プログラム化とデバッグ
・講義編 (前半)：解析言語としての IDL の特徴とその活かし方
・実習編 (後半)：サンプルデータを用いた実践的な演習
※ 2008 年度の講義資料は天文データセンターの Web サイト
https://www.adc.nao.ac.jp/J/cc/public/school.html
で参照できます。
講師：大山 陽一（台湾中央研究院 天文物理研究所）
IDL によるデータ解析プログラム開発歴９年以上
主な実績は、すばる望遠鏡 FOCAS 向けデータ解析ソフト開発や
宇宙研あかり衛星の IRC 撮像分光装置解析パイプライン開発

※若干ですが旅費の用意があります。ただし、残念ながら学部学生には支給できません。悪しからずご了承ください（自費等による参加は可能です）。

「新型インフルエンザ (豚インフルエンザ)」の流行状況によっては、開催日時が延期となる可能性があります。その場合は速やかに周知しますが、予めご承知おき下さい。

本講習会のスケジュール概要は、このページの末尾をご参照ください。

■申込方法

募集締切は 2009 年 6 月 2 日 (火) です。

ただし、定員に達し次第、受付は締め切らせていただきます。
飛び入りでの参加は認められませんので、近隣の方も必ず参加申込をして下さい。

受講を希望される方は以下のフォーマットに記入の上、Subject: 欄に「IDL 講習会 (データ解析編) 参加申し込み」と明記して、電子メールで

idl2009b (atmark) adc.nao.ac.jp ((atmark) は @ に置き換えてください)
まで送信してください。

受付を受領しましたらこちらより確認の電子メールを送付いたします。
3 営業日以内に返信なき場合は正しく受領されなかった可能性がありますので、Tel (小林信夫 : 0422-34-3760)、Fax (0422-34-3840)、直接訪問など、電子メール以外の手段で再度、御連絡ください。

コスモス会館への宿泊を希望される方は宿泊希望日程を明記してください。
なお、部屋数に限りがありますので、宿泊希望の方はお早めにお申し込みください。

旅費援助を希望される方はその旨を明記してください。
但し、財源が限られているため、希望通りに支給されない場合があることを御了承ください。

旅費援助・コスモス会館宿泊共、講習会日程を越えての申請はお断りします。
なお、この旅費援助は学部学生への支給ができません。悪しからずご了承ください（自費等による参加は可能です）。

====== 講習会参加申請書 ======
氏名：

ふりがな：

職名または学年：

所属 (学部・学科・研究室)：

所属先の
　郵便番号：

住所：

電話／ファックス番号：

電子メールアドレス：

天文データセンター解析システムアカウントの有無 (該当するものを残して
ください)：
　有　(アカウント名：　　)
　無

コスモス会館宿泊希望 (該当するものを残してください)：
　有　(チェックイン：　月　日、チェックアウト：　月　日)(※)
　無

旅費援助希望の有無：
　有　(国立天文台着：　月　日、国立天文台発　：　月　日)(※)
　　(所属先最寄駅：　　)(†)
　無

その他：

(※) 原則として講習会の開催期間を越えた日程は承認できませんので、予め
ご了承ください。
(†) 旅費援助希望の方は必ず所属先最寄駅をお書きください。
==========

■講習内容 (5 月 1 日現在の予定)

実施期間：2009 年 7 月 8 日 (水)、 9 日 (木)
最大人数：12 名
講習会場：国立天文台三鷹　総合情報棟２Ｆ共同利用室
講習内容及びスケジュール：

※別日程で開催される「初心者向け」講習とは異なり、本講習会ではより
　実践的な講習を行います。
※キーワードは「FITS 画像処理、測定、プログラム化とデバッグ」です。

※ IDL に触ったことがあり、自らの天文データ解析のためにこれから使おうとする方を対象としています (IDL の基礎を知っていることが望ましい)。または、IRAF 等でデータ解析の経験があるが、IDL も 使ってみたいという方も歓迎します。

※天文データセンターの解析環境を使いますので、最低限の Unix/Linux の知識がある (ls, cd, emacs などの何らかの editor の使用経験がある) ことが望ましいです。

※前回の講義資料は
https://www.adc.nao.ac.jp/J/cc/public/school.html
で参照できます。

スケジュール概要：

7 月 8 日 (水)

9:00 〜 9:30　受付

9:30 〜 12:00　IDL の概要および復習

・解析言語としての IDL の特徴とその活かし方

(初級者に対してもなるべく配慮します)

12:00 〜 13:00　　― 昼食休憩 ―

13:00 〜 14:30　IDL の概要および復習 (続き)

14:30 〜 14:45　　― 休　　憩 ―

14:45 〜 17:00　FITS データ解析・基本講習（データの読み込み、等）

・サンプルデータを用いた実践的な演習

7 月 9 日 (木)

9:00 〜 14:30　FITS データ解析・応用実習（実データの解析実習、等）

・サンプルデータを用いた実践的な演習

(12:00 〜 13:00　昼食休憩)

14:45 〜 17:00　フリーディスカッション

※ 1 日目、2 日目それぞれ別の FITS ファイルの解析を行う予定です。